

## 令和2年度 学校経営計画

### 1 教育目標

#### (1) 基本目標

豊かな心と健やかな体、主体的に考え行動する力、互いに協調して根気強く取り組む態度を培い、将来、社会人として「自立と貢献」ができる人間を育成する。

#### (2) 具体目標

進んで学び主体的に行動する生徒 心豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康で気力のある生徒

#### (3) 生徒指標

「強く 聡く 美しく」

### 2 学校経営の理念

- ・「知・徳・体」の教育を調和的に展開することにより、確かな学力や自ら学び、考え、行動する力、豊かな心、健康な心身などの生きる力の育成を図る。
- ・正しい生徒理解や明確な方針に基づいた教育活動を展開することにより、人間尊重の精神を基盤として、生徒の多様な資質や個性を伸ばし、自他を尊重し健全な社会生活を営むことのできる人間の育成を図る。
- ・教職員としての使命を自覚し自ら研鑽に努め、業務の適正化を図りながら協働して教育活動を推進し、保護者や地域との連携を深め、一層信頼される学校づくりを推進する。

### 3 学校経営の方針

[横川地域学校園教育ビジョン]

豊かな心の育成を目指す 横川地域学校園の小中一貫教育  
～自分・人・地域を大切にする子どもの育成を目指して～

- (1) 学業指導の充実による、生徒一人一人の将来の自己実現に向けた基盤づくりの推進
- (2) 豊かな人間性、主体的に生きる力を育む教育の推進
- (3) 「確かな学力」を確実に身に付けるための学習指導の推進
- (4) 認めて褒めて、自己肯定感を高める教育の推進
- (5) 言語環境の整備と人権尊重の教育の推進
- (6) 特別な支援を必要とする生徒のための指導・支援体制の整備及び個に応じた指導・支援の推進
- (7) 専門性や指導力の向上を目指し、相互に学び合い、業務の効率化を図りながら、教育課題に協働して取り組む教職員集団の構築
- (8) 小学校、家庭、地域との連携による信頼される学校づくり

### 4 教育課程編制の方針

次の4つの視点を踏まえ、地域とともにある学校づくりを推進していくための教育課程を編制する。

- (1) 教育課程を編制し主体的・対話的で深い学びの実現
- (2) 「社会に開かれた教育課程」の理念を踏まえたカリキュラム・マネジメントの充実
- (3) 地域学校園内の小学校との連携・協力による小中一貫教育の一層の充実
- (4) 保護者や地域住民等への情報提供及び家庭や地域との連携・協働

### 5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

#### (1) 学校運営

生徒一人一人のよさや強みを認め、褒めて伸ばす指導の充実

#### (2) 学習指導

○「分かる授業」の展開及び家庭学習の確立による基礎・基本の定着と「主体的・対話的で深い学びの実現」による思考力、判断力、表現力、学びに向かう力の育成

#### (3) 児童生徒指導

○「心のたくましさ」を育てる積極的な生徒指導

- 児童生徒の健全育成を目指して「いじめゼロ・あいさつ・時間・言葉づかい」(共通スローガン)～「挑戦する」「我慢する」「あきらめない」「自信を持つ」生徒を育てるための指導の充実～
- (4) 健康(体力・保健・食・安全)(元気アップ教育に係る取組を含む)
- 自他の命を大切に、安全・健康・体力の向上に取り組む生徒の育成

## 6 学習指導、児童生徒指導、健康(保健安全・食育)・体力に関する取組 ※ 様式2～4参照

### 7 特色ある学校づくり等に関する取組

#### (1) 育てたい資質・能力

確かな学力、進んで学ぶ意欲、自分の考えをもち表現する力、主体的に行動する力、基本的生活習慣、心身の健康、気力【自立に向けて】

思いやりの心、自他を大切にし協調する態度、地域に貢献する意欲と態度【貢献に向けて】

#### (2) 具体的取組(提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇)

##### ① 学習指導の充実

- ・思考力、判断力、表現力を伸ばす言語活動の充実を図る授業改善
- ・家庭学習の充実(自主学習ノートの活用)

◇・放課後及び長期休業中の学習支援(学力向上非常勤講師の活用)

##### ② 生徒が主体的に活動し、自己肯定感や誇りを感じる学校行事の充実

##### ③ 清潔で潤いのある学習環境の整備

- ・清掃の徹底、緑化―「魅力協」花いっぱい運動

##### ④ 教職員の資質向上のための校内研修の充実

- ・全教員による教科授業公開と授業研究会の実施
- ・重点目標の達成を目指す道徳授業の全学級公開及び授業研究を中心とする校内研修の実施(11月)
- ・特別支援教育に関する研修会の実施

##### ⑤ 体力・気力と心を育てる部活動の充実

- ・宇都宮市「子どもたちのための部活動」のガイドラインに則った適正な部活動の運営

### 8 本市の重点施策・事業と関連する取組

#### (1) 地域とともにある学校づくり(「魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む」)

##### ① 基本的な考え方

- 保護者や地域住民に、生徒や教職員の活気ある姿や教育活動を積極的に公表し理解を深める。
- 「地域の学校」として学校の教育活動への協力や参画の意欲をもってもらうよう開かれた学校づくりを行う。

##### ② 主な取組

- ・土曜授業でのPTA総会の実施、保護者会での授業参観の実施等による開かれた学校づくり、
- ・PTAや同窓会との協働・連携(体育祭、文化祭、創立記念行事等の学校行事、交通指導、表彰)
- ・「学校だより」、「生徒指導だより」、「保健だより」等による情報発信や教育活動の公表
- ・魅力ある学校づくり地域協議会との連携(あいさつ運動、年3回緑化活動「花いっぱい運動」)
- ・生徒会ボランティア委員会を中心とし地域ボランティア活動への積極的な参加
- ・地域の高齢者福祉施設での交流による福祉学習(1年 総合的な学習の時間)

#### (2) 小中一貫教育・地域学校園

##### ① 基本的な考え方

- 横川地域学校園内のすべての児童生徒に、学力や豊かな心、健康・体力等を着実に身に付けさせるとともに、児童生徒一人一人が充実した学校生活を送れるよう、小中教員の相互理解をさらに深めた小中一貫教育の実践に努める。また、地域の教育資源を児童生徒の学びに生かすとともに、

大人も子どもも学びを深める横川地域学校園の充実に努める。

## ②主な取組

- ・小中教員の相互理解を積極的に進める乗り入れ授業の実施
- ・児童生徒指導と学習指導における小中連携の推進
- ・「いじめゼロ・あいさつ・時間・言葉づかい」（横川地域学校園共通スローガン）の実践  
スローガンの掲示、いじめゼロリボンシール、あいさつ運動、ノーチャイム
- ・家庭学習の習慣化のための「家庭学習の手引き」配布
- ・9年間を見通した道徳教育年間指導計画の地域学校園化（学校園共通の重点項目を設定）と実践
- ・「お弁当の日」の地域学校園での共通実施、9年間継続する歯磨きタイムの実施

## (3) 不登校対策

### ①基本的考え

- ・生徒の変化をきめ細かく察知し、全教職員の共通理解とチーム力を生かした迅速な組織的対応により、新たな不登校を生まないように努める。
- ・不登校生徒への支援については、不登校となった要因を的確に把握し、学校や家庭、必要に応じて関係機関が情報共有し、組織的・計画的で生徒に応じたきめ細やかな支援策を講じる。
- ・「宇都宮市学校いじめ防止基本方針」及び「横川中学校いじめ防止基本方針」に基づき、生徒主体のいじめ根絶集会や道徳の授業等でいじめについて議論する機会を設定し、いじめに正面から向き合う態度を育成するなど、未然防止に努める。

### ②主な取組

#### ア 学校組織としての取組

- ・今年度から生徒指導部会と特別支援教育部会を統合して「生徒指導・支援部会」を立ち上げ、情報を共有しながら、具体的な対応策の検討・実践を図る。その際、メンタルサポーターやスクールカウンセラーの効果的活用に留意する。
- ・いじめ等対策委員会の定期開催
- ・児童生徒指導強化連絡会における情報の共有

#### イ 未然防止の取組

- ・「Q-Uテスト」結果の有効な活用を図るための校内研修を実施し、学級経営に役立てる。また、その結果を、学校・学年で共有し、要支援群にいる生徒への具体的な対応を行う。
- ・学業指導を充実させ、生徒にとっての居がいのある学級づくりと生徒にとって分かりやすく興味をもって取り組める授業づくりを行う。
- ・「宇都宮市スタンダードダイアリー」の活用を通して、生徒との良好な人間関係を構築するとともに、悩みや問題の早期発見・早期解決を図る。

#### ウ 早期発見・早期対応の取組

- ・教育相談週間を活用し、生徒の学校生活の悩みや不安の解消を図るとともに、部活動においては、顧問が部活動における悩みや不安を把握し、その解消を図る。
- ・いじめアンケートを毎月実施し、共通意識をもち組織的に対応し、いじめの未然防止や早期発見に努めると同時に、保護者との連携を図り、問題の早期解消に努める。
- ・欠席状況共有シートの活用